

平田ロータリークラブ 週報 ～ No. 2244 (2022 年 5 月 12 日)



■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

夢仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 年度

国際ロータリー会長／ シェカール・メータ
2690地区ガバナー／ 岩崎 陽一

会長／ 堀江 卓男 副会長／ 杉原 朋之
幹事／ 土江 光二 会 計／ 佐々木哲也

■例会プログラム ■

例 会 日	卓 話 者	演 題
5 月 12 日	杉原・大島・横野 会員	地区研修・協議会報告 ①
5 月 19 日	出雲市教育長 杉谷 学 様	「夢をもち未来を切り拓く しなやかで たくましい人づくりを目指して」
5 月 26 日	三好・堀江・釜屋 会員	地区研修・協議会報告 ②
6 月 2 日	休 会	
6 月 9 日	会員 加藤 昇	会員スピーチ

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
37	32	5 (2)	91.43 %

■欠席者 ■

来間／石原輝／園山 (牧野／黒田)

■来訪者 ■ な し

■メイクアップ ■

5/11 大島卓(大社)

■次回例会受付当番 ■

(5 月 19 日) 多久和優美／杉原朋之

(5 月 26 日) 神田真一／高砂明弘／田中浩史

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えよう) ■

月	出雲中央 5/16 6/27 5/30(-) 6/13(-)	松江南
火	出雲 6/21 5/17・6/28(-)	松江しんじ湖
水	大社 5/25	松江
木	(-) ; ビジター受付 なし	松江東
金	出雲南 6/17 6/24(-)	

■会長挨拶 ■

皆さんこんにちは、本日は待望の遠藤さんが入会されるという事でお起こしです。これから一緒によろしくお願いします。

さてゴールデンウィークは、皆さんどのように過ごされたのでしょうか。様々な規制が緩和され、お出かけされた方も多と思います。

私の店は、通常のお食事会は少ないものの、婚礼は延期される方もありましたが、3分の2は開催され、少し戻ってきたかなと感じています。うどん屋さんは、そこそこ賑わっていました。

私は、社会人になってから、ずっとサービス業ですので、GW、盆、正月等の連休は経験がありません。休みは平日になります。3連休以上を取ったのは、今までに5、6回位です。それは全て旅行です。なので連休があったら何を？となります。私に老後というものがあるとしたら、このままではすぐばけろなと思います。趣味はゴルフですが毎日する訳ではありません。後2つ位趣味を増やさなければならぬと感じたところです。

先月の21日に5クラブ会長幹事会を平田で行いました。当初は1月の予定でしたがコロナの影響で延期となっていました。コロナの事を考え懇親会は無くなりました。ちなみに同日次年度の会長幹事会が武志山荘で行われ、懇親会は盛大に行われたようです。

議題は近況報告ということで、ほぼ事業を終えた話でありました。

主に山田さんの創立50周年、出雲クラブさんの IM がコロナの影響で動画配信、出雲中央さんの医療器具を海外へ寄付をした等の内容でありました。最後に会員増強の話になり、山田さんは8プラス、後のクラブさんは2、3のプラスでありました。私たち平田もがんばらなければならぬと感じたところであります。

本日の例会行事は4月24日津山で開催された地区協の報告です。

本日もよろしくお願いします。

■幹事報告 ■

1. 岩崎陽一ガバナーより2022-2023 年度地区ガバナーノミニー (2024-2025 年度ガバナー)として

さかきばら たかし

榊原 敬氏(岡山南RC)を正式決定の宣言がありました。

2. ロータリーレートの変更

5/1 より 1ドル 130 円 (現行122 円)

3. ロータリーの友事務所より

職員は引き続き5月末まで時差出勤と在宅勤務併用で業務

■入会式 ■

遠藤 寛 会員 (1975. 4. 10 生)

遠藤燃料工業(有) 代表取締役

職業分類 : ガス供給

推薦者 : 松浦副司・大島淳司

所属委員会 : 出席親睦委員会



■委員会報告 ■

出席・親睦委員会 :

5 月の会員誕生・

伴侶誕生・

結婚記念祝い



■スマイル ■

堀江・原伸 (遠藤寛様、入会ありがとうございます。)

土江 (遠藤寛様の入会をお待ちしておりました。楽しく行きましょう。)

杉原・大島淳 (遠藤さん、入会おめでとうございます。今後ともよろしくお願いします。)

恒松・高砂・飯塚大・小汀・石原俊

(遠藤寛さんの入会をお祝いします。)

原孝 (遠藤寛君の入会を祝して、今後活躍して下さい。)

加藤 (遠藤さん待っていました。一緒にロータリー活動に励みましょう!)

持田裕 (遠藤寛さん、入会お待ちしております。よろしくお願いします。)

釜屋 (遠藤寛様のご入会に感謝して!)

田中 (遠藤寛様のご入会おめでとうございます。よろしくお願い致します。)

清原 (遠藤会員入会おめでとうございます。よろしくお願い致します。)

松浦 (遠藤さんご入会ありがとうございます。ご活躍を祈念致します。)

神田 (遠藤様ご入会おめでとうございます!!これから一緒に活動出来る事、楽しみにしています。)

小汀 (旅伏山都武自神社例大祭が 4/29 にありました。よりによって当日は大雨。一の鳥居が新調となり元気がでました。)

佐々木 (①遠藤会員、入会ありがとうございます。昭和50年生まれとのこと、うさぎ年の会員が増えうれしく思います。
②4月29日、都武自(つむじ)神社例大祭の当番町内として、雨天の中旅伏山に登りました。寒い中でしたが、例大祭は無事に終わりました。
③私が学校医を務めている国富小学校を含む4校の合併・新設小学校は、3年後に開校予定です。それに先駆けて、学校名が募集され、意中の学校名を応募しました。)

■■■ 例会プログラム ■■■

地区研修・協議会報告

会長部門

杉原 朋之

地区研修・協議会は、第 2690 地区 2022～2023 年度友末誠夫ガバナーエレクト輩出の津山で開催されました。

国際ロータリーについて

2022～2023 年度の RI 会長は、国際ロータリー初の女性会長でカナダ出身のジェニファー・ジョーンズ氏です。RI のテーマは「イマジン・ロータリー」です。ジョーンズ会長は「近年、ロータリーに新しく加えられた D・E・I を前提にしたロータリーの意識連携の絆の重要性を強調し、新しい奉仕活動と呼び起こしてロータリー活動の機会を広げていこう」とイマジン ロータリーをテーマに掲げられました。

イマジンとは、行動への呼びかけである、大きな夢を抱き未来に向けて行動を起こすことをロータリー会員に求めていच्छいます。ロータリー活動の機会をさらに広めて社会に貢献・奉仕をする楽しさを描くことが「イマジン ロータリー」の意味である感じました。

2022～2023 年度 2690 地区について

友末ガバナーの地区スローガンは「ロータリーの素晴らしさを体感しよう」です。

友末ガバナーは「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」ロータリーの4つのテストを重要視されました。ロータリー4つのテストとはロータリー活動に集う私たちの絆を未来へ結ぶ羅針盤だということをおっしゃいました。私も次年度会長としてまたロータリアンとして4つのテストを常に自分自身に問いかけ、ロータリーの楽しさが体感できる奉仕活動を実施してゆきたいとおもいました

また 2690 地区の最重点目標は会員増強です。

その他の重点目標として 8 項目を挙げています。①マイロータリー登録率のアップ ②ポリオ根絶への協力 ③ロータリー財団への支援 ④米山記念奨学金への支援 ⑤地区補助金・グローバル補助金の活用 ⑥ロータリーカードの利用推進 ⑦地域社会に密着した特色ある奉仕活動を実施する ⑧2023 年国際大会への参加 です。

その中で強調されたのが会員増強についてです、全国的にも 2690 地区も会員が減少しております。施策を工夫して立ち止まることなく会員増強につとめてくださいということでした。私も最重点目標としてしっかりとこの件については取り組んでゆきたいと思います。

3 月の PETS、4 月の地区研修協議会に会長として参加してたくさんのごを学ばせて頂きました。次年度会長としてしっかりと学んだことを生かしてゆきたいと思いました。

1 年間どうぞよろしくお願いいたします。

幹事部門

大島 淳司

研修会では4つのテーマを中心に行われました。まず、幹事の役割についてありました。幹事の役割については、会長をしっかり補佐し、力を合わせてクラブを運営すること。そして、会員の皆さんが気持ちよくクラブ活動ができるように、気配りをすることが大切ということでした。また、事務局員との連携をしっかりとりなければならぬと思いました。

次に、コロナ禍のもと、クラブの活性化についてどのように取り組むかというテーマでした。例会の活性化ということで、IT 機器を使ったオンライン例会の推奨がありました。また、参加型の例会ということで、例会講師を会員からのリクエストにするという話もありました。コロナ禍の中、参加することが大事であり、多くのメンバーに参加してもらい、クラブの一体感を作ることが大切であると感じました。

ロータリーカードの活用についてという話もありました。ロータリーカード自体をあまり理解しておらず、これを機会にロータリーカードの役割を知ることができました。カードを使用すると、使用金額の 0.3% がポリオ撲滅の活動資金になるということで、ポリオ撲滅のために作る必要性を感じました。また、10月24日は世界ポリオデーということで、ポリオ撲滅をPRして、少しでも多くの地域の方々に知ってもらう必要があるということでした。最後に米山奨学会への寄付ということでしたが、これについても知らないことが多くてまだまだ勉強が必要だと感じました。

これから一年間、しっかり会長をサポートしてクラブが円滑に運営できるように頑張りたいと思います。

職業奉仕部門

槇野 良文

カウンセラー古瀬俱之氏、リーダーに倉吉東クラブの廣田和幸氏で職業奉仕部門の協議が開会しました。

会議は事前に提出したアンケートに沿って進められました。

- ① 過去 2～3 年における職業奉仕活動の内容について
 - 職業奉仕月間に職場訪問例会を開催しているクラブは地区 1/3 に達していました。
 - 当クラブ社会奉仕委員会で実施している「くらし・生活無料相談会」と同様の発表がありましたが、職業奉仕は有償であるべきであり、社会奉仕委員会で実施するのが本来の姿と廣田リーダーから発言がありました。
- ② 2022-23 年度、あるいはそれ以降で計画されている活動について
 - 例会における「四つのテスト」の唱和について半分のクラブで計画されていました。廣田リーダーからできればもっと多くのクラブで計画、実施してほしいとの事でした。
 - 優良従業員表彰を計画されているクラブもありました。廣田リーダーから実施にあたっては、新聞、テレビ等に通知し、報道してもらう事で会員増強にもプラスになるとの指導がありました。
- ③ 職業奉仕とは何をすべきとお考えでしょうか
「四つのテスト」に代表される奉仕の理念、倫理を持って職業活動を行う事。結果としての職業を通じて社会に貢献、奉仕する事になるとの複数の発表がありました。

○最後にカウンセラー古瀬氏から、売春、反社会的集団以外はすべて天職である。それぞれの職業において、高潔さと高い倫理基準をもって職業奉仕に努めてほしいと発言があり協議会が終了致しました。